

阿刀田高さんと語らう 【長い、短い、面白い小説】



講師 小説家 阿刀田 高 Takashi Athoda

多彩で知的な大人の読書会、文学と創造の世界をおおいに楽しもう

小説は俗っぽい。面白くなければ意味がない。だが、みんなで読み合い、語り合うとなれば面白さだけでは不足がある。人の世を見つめ、人情を踏まえ、なにかしら文学の気配を含まねばなるまい。よい文章も大切だ。そんな視点で七回の講座を組み立ててみた。古いもの、新しいもの、外国のミステリーまで入って、多彩である。

いいじゃないですか。好き嫌いははっきりとさせて、語り合い、そこから見えてくるものがある。それがあなたのクリエイションになにかを与えてくれるはずだ。

阿刀田 高

10/27^土

14:00-17:00

原田マハ
『楽園のキャンパス』
美術史小説のスタート

A. ルソーは好きですか。美術の世界を舞台にして、ユニークな想像を描いている。スケールが大きく、とても新鮮だ。

1

11/17^土

14:00-17:00

林 房雄
『双生真珠』
知られてないが楽しい

林房雄は今では知る人の少ない作家だ。この作品も知られていないが、味わいのある海洋ロマンだ。宝石を扱うと、作品は上品になるでしょ…。

2

12/22^土

14:00-17:00

井上 靖
『猟銃』『闘牛』
文学性と大衆性を備えて

したたかな作家の名編。『猟銃』は一人の男の不倫を妻、愛人、愛人の娘からの手紙で浮き彫りにする。ひとむかし前、多くの人に愛された作品、芥川賞受賞作『闘牛』も読もう。

3

1/26^土

14:00-17:00

ヴァン・ダイン
『グリーン家殺人事件』
本格的推理小説のワン・レッスン

推理小説はどういう型を持つものか、その古典的な名作。博識の探偵ヴァンスは好きですか。学を述べているうちに犯人を取り逃がしたりして…。

4

2/23^土

14:00-17:00

川端康成
『山の音』
老人の愛と心理

ふと聞こえる山の音が不気味である。なにかの前ぶれなのか。愛への執念、生きること、死ぬことへの思惑。『伊豆の踊子』『雪国』より深い。ノーベル文学賞作家を知っていますか。

5

3/23^土

14:00-17:00

中河与一
『天の夕顔』
プラトニック・ラブとは？

心と心で結ばれている純真な愛。好むか好まないか、「ありえない」と言うか言わないか、恋愛小説の一つの金字塔であることは確か。ラスト・シーンも鮮やかです。

6

4/20^土

14:00-17:00

中島 敦
『古潭』
四つのユニークな短編

もっとすごい作品を残しうる作家だった。もと高い評価を得られる作家であった。ここにある四編のユニークさ。四編のどれが好みか。このあとに咲く花を推測したい。

7

開 催 概 要

日 程	2018年 10/27、11/17、12/22、2019年1/26、2/23、3/23、4/20(すべて土曜日)
回 数	7回
時 間	14:00-17:00(3時間)
定 員	25名
会 場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	108,000円(税込)
おすすめしたい方	◎多彩な作品に出会い、小説や読書をより楽しみたい方 ◎文学の豊かさ、面白さに触れ、魅力を堪能したい方 初めての方も、前回ご参加の方も楽しめます。

阿刀田さんが選んだ中編小説を、阿刀田さんと味わう

作家として900編を超える小説を書き続け、人生、人間、恐怖やユーモアを綴るとともに、長きにわたり直木賞選考委員や日本ペンクラブ会長を務めてこられた阿刀田さんならではの視点や洞察で、小説をじっくり味わいます。

知的で創造的、大人の読書会を楽しもう

自分では選ばなかった小説に出会い、味わう。小説を通じて語り合い、様々な人間を知り、人生を知る。小説を思いっきり楽しむ大人の読書会です。「読書は大人の喜びだなとわかりました」「今頃ですが本好きになってきました。成長もしています」等の好評を受けての開催です。

講 師 プ ロ フ ィ ー ル

阿刀田 高 あとうだ たかし

昭和10年(1935年)東京生まれ。早稲田大学文学部仏文科卒業後、11年間、国立国会図書館に勤務。その後軽妙なコラムニストとして活躍した後、短編小説を書き始め、昭和54年『来訪者』で日本推理作家協会賞、短編集『ナポレオン狂』で直木賞を、平成7年『新トリア物語』で吉川英治文学賞をそれぞれ受賞。著書には『知っていますか』シリーズ、小説『闇彦』、『知的創造の作法』など多数。国語政策への寄与で2003年紫綬褒章、2009年旭日中綬章受章。日本ペンクラブ第15代会長、1995年から2013年まで直木賞選考委員、2012年から2018年3月まで山梨県立図書館館長を務めた。

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項に記入の上、FAX にてお送り下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。
本申込書の受領をもってその内容を承諾いただいたものとみなします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>



参加者

講座名	阿刀田高さんと語らう【長い、短い、面白い小説】 <input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	-
FAX	-
e-mail	

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費の振込のないことをキャンセルとはみなしません。キャンセルの際は必ずご連絡ください。 ◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。 ◆開講27日～21日前まで：参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講20日～14日前まで：参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講13日前以内：参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。 ◆当方の都合でプログラムを中止する場合は全額返金いたします。

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 下記に他講座名を記入して下さい [_____] <input type="checkbox"/> 継続受講割引 <input type="checkbox"/> 慶應カード割引
--

■割引制度(個人) 夕学五十講、クロッシングは慶應カード割引のみ適用
【複数申込割引】一度に複数の講座へお申し込みされた場合、参加費を最大20%割引いたします。ビジネスプログラムとの組み合わせも対象となります。
◆20%割引: 108,000円(税込)以上のagoraおよび知的基盤能力プログラムを複数同時に申し込んだ場合
◆10%割引: 上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合
【継続受講割引】過去に慶應MCCのプログラム・講座に参加し、終了日より1年以内にお申し込みされた場合、参加費を10%割引いたします。過去に法人で参加された方も、個人で参加される場合は対象となります。
【慶應カード割引】慶應カード会員の方が個人でお支払される場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

agoraおよびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(夕学五十講、クロッシングは対象外)
詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階
株式会社慶應学術事業会
TEL:03-5220-3111 E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきたく存じます。
ご不要の方は右記にチェックをお願いいたします。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。
<https://www.keiomcc.com/privacy.html>
なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、右記までお問い合わせください。